

海・歴史・暮らしの NEWS

— エリアブランディング構想の記録 — Vol.6

小田原市では、御幸の浜・かまぼこ通り周辺エリアで、地域の皆様の声をもとにまちの将来都市像を作る「エリアブランディング構想策定事業」を進めています。構想策定までのプロセスをかわら版や市のホームページでお知らせします。

エリアブランディング構想を策定しました

これまでの検討をもとに「小田原市エリアブランディング構想 御幸の浜海岸・かまぼこ通り周辺」を策定しました。

アンケートやワークショップにご協力いただき、誠にありがとうございました。

皆様からいただいたご意見をもとに、エリアの魅力・課題を整理し、エリアを4つのゾーンに分けてそれぞれの将来像を設定しました。また、6つの分野を設定し、将来像に向けての取組・イメージパースを示しました。

策定にあたっては、令和8年2月10日（火）に小田原宿なりわい交流館にて第3回研究会を行い、構想の最終確認をしました。



構想の内容は小田原市ホームページにて公開しています。ぜひご覧ください。 **構想はこちらから**



〈第3回研究会の様子〉



〈小田原宿なりわい交流館周辺のイメージパース〉

研究会メンバーからひとこと



小田原箱根商工会議所
飯田 順彦

このエリアには、古くからの商店や歴史・文化がありながらも、近年では新しい店舗が数多く開店する、新旧が心地よく響き合うエリアになっていると感じています。この魅力がエリア全体に波及し、事業者と住民の皆様が共に豊かになれることを期待して構想の策定に取り組みました。



小田原市観光協会
瀧澤 千恵

地域の方々の思いや、今に息づくなりわいなど、改めてこのエリアの魅力を知ることが出来ました。点で見ていた場所や人が、エリアとして繋がることで、新しい楽しみ方や歩き方が生まれる可能性を感じました。観光協会として、引き続き地域の皆さまと連携しながら、持続的な誘客に繋げていきたいと思いました。

小田原ガイド協会
川瀬香智子

人気の石ころ海岸をはじめ海鮮グルメ、松原神社例大祭や旧東海道など多方面に渡る観光資源が凝縮した貴重な地域だと再認識しました。住民の皆様と共に御幸の浜の魅力を多くの方に紹介していきたいと思えます。

